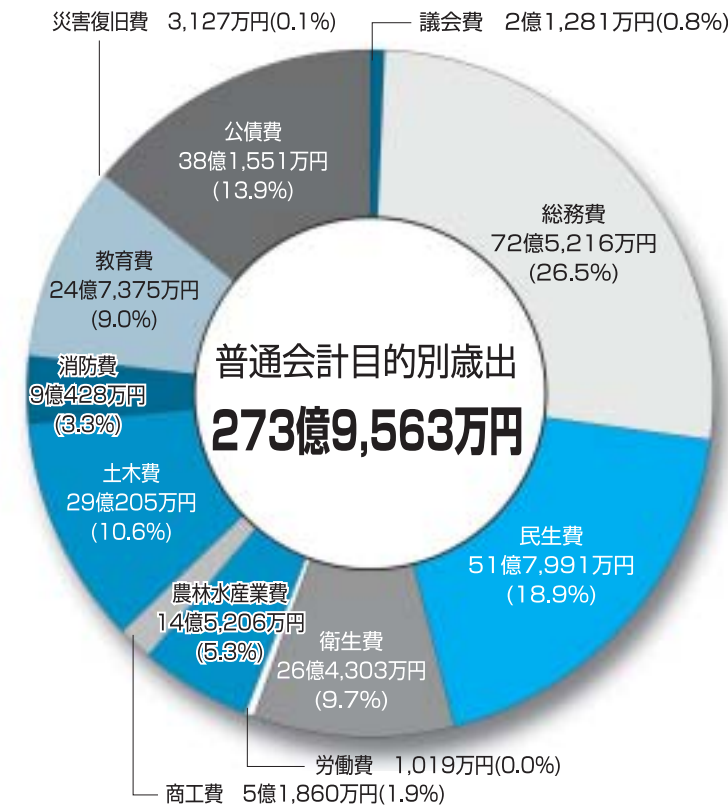
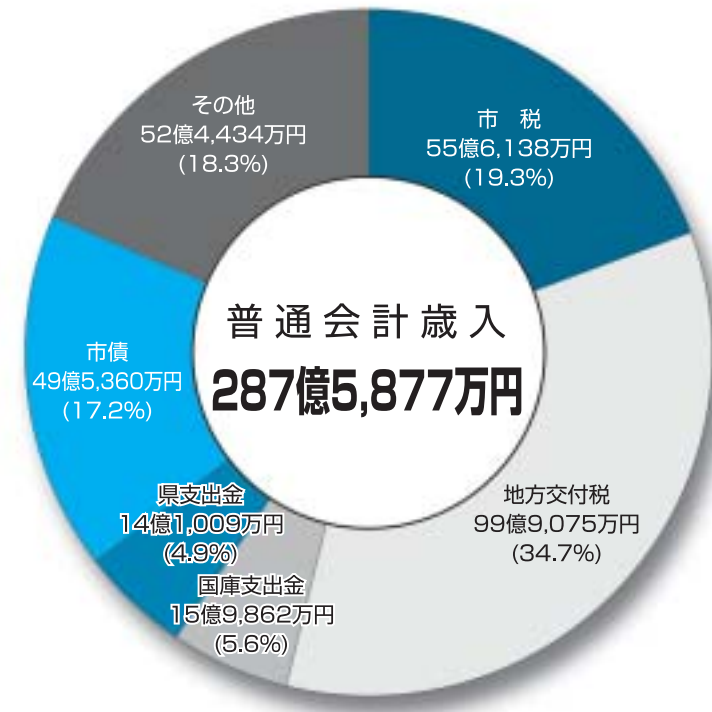


平成18年度 決算の状況

平成18年度決算（一般会計及び12特別会計ならびに3事業会計）が高島市議会定例議会において決算特別委員会の審議を経て承認されました。

平成18年度の決算規模は、前年度決算額と比較し歳入が2.7%減、歳出が3.6%減となりました。

これは、歳入において国庫支出金が住宅建設事業や市民会館改修事業の完了により減少したことや、繰入金が前年度の2分の1程度に大幅に減少したことや、また歳出において土木事業や教育施設整備等の投資的経費が大幅に減少したことや、物件費が減少したことによるものです。



《歳入》
平成18年度の歳入決算額は、287億5,877万円、前年度に比べ▲7億8,391万円、2.7%減少しています。

これは、地方譲与税が40.5%増、財産収入が164.7%増、市債が58.0%増となる一方、国庫支出金がまちづくり交付金事業、公営住宅建設事業、市民会館改修事業等の完了により42.1%減、地方交付税が1.0%減、繰入金金が47.9%減、繰越金が31.5%減となったこと等によるものです。

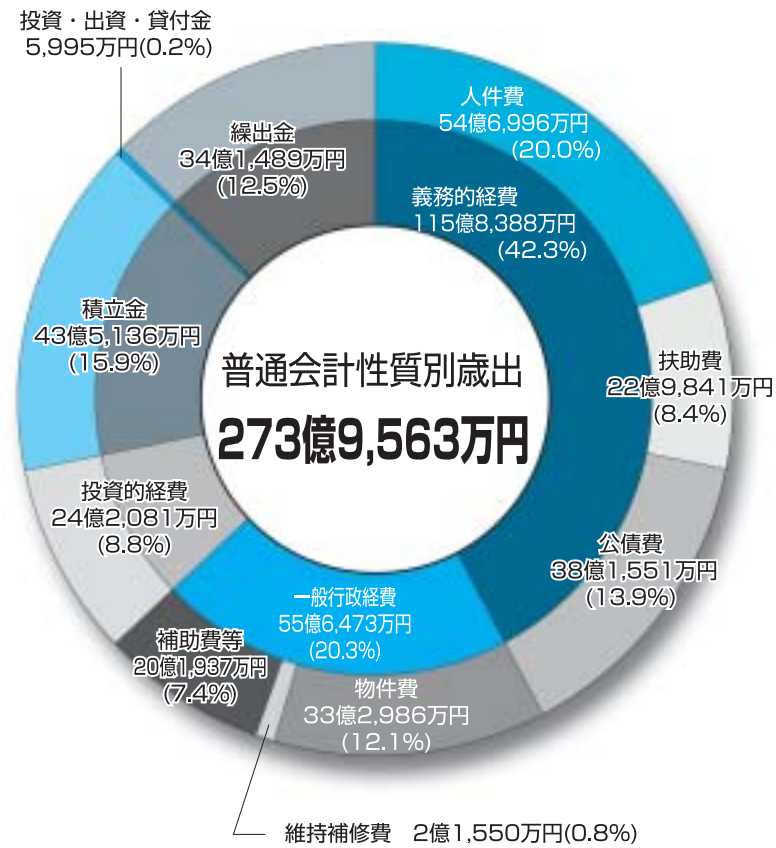
《歳出》
平成18年度の歳出総額は、273億9,563万円、前年度に比べ▲10億2,643万円、3.6%減少しています。

目的別構成比では、総務費、民生費、公債費、土木費、衛生費のウエイトが大きく、増減率では総務費、災害復旧費、労働費、土木費、教育費が大きくなっています。

性質別では、基金造成による積立金、繰入金が増加し、人件費の減による義務的経費、物件費の減による一般行政経費、投資的経費、貸付金が減少しています。

普通会計とは

普通会計とは、個々の地方公共団体ごとに各会計の範囲が異なり、財政比較や統一的な把握が困難なため、地方財政統計上、統一的に用いられている会計区分です。高島市の普通会計は、一般会計と一部の特別会計（住宅新築資金等貸付事業、マキノ白谷温泉特別事業、市営バス事業、熱供給事業、土地取得）を合わせたものです。



目的別で歳出総額に占める構成比は、総務費(26.5%)が最も高く、民生費(18.9%)、公債費(13.9%)、土木費(10.6%)、衛生費(9.7%)と続いており、増減率では総務費が合併特例債基金造成により89.5%増、災害復旧費が完了により77.1%減、労働費が人件費の減により53.9%減、土木費がまちづくり交付金事業、公営住宅建設事業の完了等により38.4%減、教育費が市民会館改修事業の完了等により37.9%減となっています。

次に性質別における本年度の特徴は、人件費が職員給の削減により1.0%減、扶助費が児童手当により1.1%増となり、義務的経費では0.1%の減となりました。物件費が暖冬による除雪経費や指定管理の導入等により19.1%減、補助費等が2.4%減となり一般行政経費では12.1%の減となりました。

おまわり

金額は1万円未満を四捨五入、率については小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

りました。土木事業や教育施設整備の完了等により投資的経費が61.4%の減、積立金が基金造成により509.0%の増となっています。

【主な事業】（一般会計）

- 個性と魅力が交流し高め合う地域社会づくり
 - 図書館システム統合事業 ……2,790万円 (国:2,750万円)
 - 地域再生マネージャー事業 ……1,500万円 (諸:1,000万円)
 - コミュニティ助成事業 ……2,100万円 (その他:2,100万円)
 - 今津東小学校屋内運動場改築事業 ……1億1,405万円 (国:1,560万円 債:2,810万円 基:7,000万円)
 - [新]環の郷地域振興基金積立金 ……37億3,031万円 (債:35億4,370万円)
- 笑顔輝く福祉社会づくり
 - 福祉総合交通利用助成事業 ……1,221万円
 - 障害福祉サービス事業 ……4億2,798万円 (国:2億1,031万円 県:6,093万円)
 - 障害者地域生活支援事業 ……3,939万円 (国:1,977万円 県:870万円)
 - 子ども家庭相談事業 ……942万円
 - 子ども家庭心のケア事業 ……1,008万円
 - 食育事業 ……173万円 (その他:12万円)
- 個性的でうるおいのある循環型定住環境の創造
 - 一般廃棄物収集事業 ……2億8,211万円 (その他:6,081万円)
 - 塵芥処理施設管理運営事業 ……3億682万円 (その他:4,582万円)
 - [新]みんなで守る農村環境保全体制づくり推進事業 ……1,477万円
 - 住宅リフォーム促進事業 ……665万円
- 「第6次産業のまち」の創造
 - 産地づくり対策助成事業 ……2,806万円
 - 鹿肉処理加工施設整備事業 ……252万円
 - 県民参加の里山づくり事業 ……531万円 (県:531万円)
 - 商店街活性化推進事業 ……1,032万円
- 誰もが心豊かに暮らせる都市基盤づくり
 - 公共交通対策事業 ……2億9,981万円 (県:4,440万円)
 - 生活道路の整備事業 ……4億5,508万円 (国:1億7,214万円 県:753万円 債:1億6,860万円)
 - 防災行政無線整備事業 ……8,617万円 (国:6,462万円 債:210万円)
 - CD-1型消防ポンプ自動車の購入 ……1,679万円 (国:1,050万円)
 - 防災関連備蓄品等購入 ……1,145万円 (県:250万円)

平成18年度 会計別歳入歳出決算額

	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	287億3,584万円	273億7,303万円	13億6,281万円
国民健康保険特別会計(事業勘定)	51億1,057万円	48億5,166万円	2億5,891万円
国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)	8,309万円	8,274万円	35万円
老人保健医療特別会計	50億7,639万円	51億3,724万円	△6,085万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	187万円	187万円	0
簡易水道事業特別会計	6億4,855万円	5億9,930万円	4,925万円
農林業集落排水事業特別会計	6億5,126万円	6億4,987万円	139万円
下水道事業特別会計	40億8,660万円	40億3,152万円	5,508万円
マキノ白谷温泉事業特別会計	336万円	303万円	33万円
市営バス事業特別会計	2,922万円	2,922万円	0
熱供給事業特別会計	1,240万円	1,240万円	0
土地取得特別会計	5,298万円	5,298万円	0
介護保険事業特別会計	33億8,692万円	33億1,845万円	6,847万円
訪問看護ステーション事業特別会計	7,471万円	6,546万円	925万円